

St. Luke's International University Repository

教員研究活動一覧

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2007-12-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10285/358

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



教員研究活動一覽 (1998年)

原 著

- 1月 小林敏生, 錦戸典子, 柏崎浩, 竹内宏一: 職域の軽症高血圧者, 正常血圧者における血圧および自律神経活動の日内変動—心拍変動成分を用いた自律神経機能指標の比較—, 東京商船大学研究報告 (自然科学), 48, 109—113.
- 2月 Clouthier, D. E., Hosoda, K., Richardson, J. A., Williams, S. C., Yanagisawa, H., Kuwaki, T., Kumada, M., Hammer, R. E. and Yanagisawa, M. (1998). Cranial and cardiac neural crest defects in endothelin-A receptor-deficient mice. *Development* 125, 813—824.
- 3月 小板橋喜久代, 柳奈律子, 菱沼典子: 健康女性における安静法と漸進的筋弛緩法の生理的・感覚的反応の比較, 群馬大学医学部保健学科紀要, 1, 67—74.
- 小澤道子, 香春知永, 横山美樹, 佐居由美: 看護学生の入学当初の健康観とそれに関与する要因, 聖路加看護大学紀要, 24, 14—20.
- Ikeda N., Ozawa M., Ueda R.: Experience of Joy, A Case of Company Workers, *Journal of UOEH*, 20, 338—350.
- Sukegawa, H.: An Overview of the English as a Foreign Language Program at St. Luke's College of Nursing—Past and Present, 聖路加看護大学紀要, 24, 1—14.
- 榎戸文子: 精神科救急医療施設の保護室における看護婦の倫理的配慮—行動制限と患者の意志の尊重に焦点をあてて—, 聖路加看護大学紀要, 24, 21—31.
- Nishikido N., Kobayashi T., Kashiwazaki H.: The relation between job stress and autonomic nerve function in mild hypertensives, *Journal of UOEH*, 20 suppl., 355—358.
- 桃井雅子: 腰痛のある妊婦に対する足浴の評価研究, 1997年度聖路加看護大学大学院博士論文.
- 5月 小澤道子, 羽室俊子, 池田紀子, クック範子, 上田礼子: 幼児期の「たのしみ」経験とその分類—世代差を中心に, 第51回日本保育学会論文集, 322—232.
- 羽室俊子, 小澤道子, 池田紀子, クック範子, 上田礼子: 幼児期の「たのしみ」経験とその分類—性差を中心に, 第51回日本保育学会論文集, 324—325.
- Kageyama T., Nishikido N., Kobayashi T., Kurokawa Y., Kaneko T., Kabuto M.: Long commuting time, extensive overtime, and sympathodominant state assessed in terms of short-term heart rate variability among male white-collar workers in the Tokyo Megalopolis. *Industrial Health* 36, 209—217.
- Kageyama T., Nishikido N., Kobayashi T., Kurokawa Y., Kaneko T., Kabuto M.: Self-reported sleep quality, job stress, and daytime autonomic activities assessed in terms of short-term heart rate variability among male white-collar workers. *Industrial Health* 36, 263—272.
- 6月 Ishii S., Kuwaki T., Nagase T., Maki K., Tashiro F., Sunaga S., Cao Wei-H., Kume K., Fukuchi Y., Ikuta K., Miyazaki J., Kumada M., Shimizu T.: Impaired anaphylactic

responses with intact sensitivity to endotoxin in mice lacking a platelet-activating factor receptor. *J. Exp. Med.* 187: 1779-1788.

金子真理子, 羽山由美子: がん患者と苦悩—文献レビューと患者面接からの一考, 聖路加看護学会誌, 2 (1), 14-21.

廉順教, 羽山由美子, 鄭蓮江: 韓国中高年女性の骨粗鬆症予防のための健康増進行動と認知要因との関連研究, 聖路加看護学会誌, 2 (1), 39-44.

7月 Morita H., Kurihara H., Kurihara Y., Shindo T., Kuwaki T., Kumada M., Yazaki Y.: Systemic and renal response to salt loading in endothelin-1 knockout mice. *J. Cardiovasc. Pharmacol.* 31 (Suppl 1): S557-S560, 1998.

8月 松井典子, 周起煥, 熊田衛, 杉下知子: 虚弱高齢者におけるジェット水流運動の効果, 自律神経35, 419-423.

太田喜久子, 粟生田友子, 南川雅子, 長谷川真澄, 寺井美峰子, 大友由香子, 津川若菜子, 黒木ひろみ: せん妄様状態にある高齢者への看護ケアモデル—一般病院における高齢者ケアの探求—, 看護技術, 44 (11), 79-88.

9月 Li W., Liu X., Kumada M. Sato A.: Excitation of baroreceptors depresses A- and C-components of the somato-sympathetic reflex in anesthetized rats. *Jpn. J. Physiol.* 48: 261-266, 1998.

Nishihara K., Horiuchi S.: Changes in Sleep Patterns of Young Women from Late Pregnancy to Postpartum: Relationships to Their Infants' Movements, Perceptual and Motor Skills, 1043-1056, 87.

水口公信: 2つの心理テスト, 臨床死生学, 3 (1), 31-37.

10月 Ling G.-Y., Cao W.-H., Onodera M., Ju K.-H., Kurihara H., Kurihara Y., Yazaki Y., Kumada M., Fukuda Y., Kuwaki T.: Renal sympathetic nerve activity in mice: comparison between mice and rats and between normal and endothelin-1 deficient mice. *Brain Res* 808: 238-249.

Ju K., Kuwaki T., Takeshima H., Iino M., Kumada M.: Impaired autonomic nervous activity in the gene targeted mice assessed by power spectra of heart rate and arterial blood pressure variabilities. Proceedings of 20th Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society, 20 (1), 302-305.

Hong B., Ju K. Kumada M., Ueno S.: Physiological effects of transcranial electrical stimulation of the brain in spontaneously hypertensive rat. Proceedings of 20th Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society, 20 (4), 2099-2101.

Matsui N., Ju K., Sugishita G., Kumada M.: Quantitative analysis of autonomic nervous activity during passive leg cycle exercise. Proceedings of 20th Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society, 20 (3), 1614-1616.

平林優子, 及川郁子, 川口千鶴, 鈴木千衣, 萩原綾子, 石井由美, 清水裕理子: 子どもの感冒症状のケア時に親が感じる困難, チャイルドヘルス, 1 (1), 49-53.

12月 大久保暢子, 菱沼典子: 背面開放座位が自律神経に及ぼす影響, 臨床看護研究の進歩, 10,

報告書

- 2月 平林優子, 及川郁子, 川口千鶴, 鈴木千衣, 石井由美, 清水裕理子, 齊藤恵: 子どもが一般的疾患に罹患した際の親が家庭で行うケアに関する教育プログラムの作成, 木村看護教育振興財団平成8年度看護研究助成事業看護研究集録, 5, 61-68.
- 3月 開原成充, 筒井孝子, 青木繁伸, 石井和人, 石川誠, 井部俊子, 岩井郁子, 岩本晋, 川淵孝一, 嶋森好子, 関庸一, 由井尚美, 小林孝雄: 定額制を思考した看護業務量測定調査研究, 平成9年度厚生省保険局医療課による委託事業, 社団法人病院管理研究協会.
- 菱沼典子, 及川郁子, 小澤道子, 野村美香, 久代和加子, 片桐麻州美, 草刈淳子, 丸山美知子: 看護の質の確保に関する研究-先進諸国における免許更新制度-, 平成9年度厚生省看護対策総合研究事業研究報告書.
- 田中平三, 横山徹爾, 久代和加子, 川越博美, 錦戸典子, 成木弘子: 東京都中央区の3町会における高齢者の健康実態調査, 平成9年度厚生省老人保健事業推進費等補助金研究報告書(個別研究).
- 麻生武志, 石田久美子, 加藤竺子, 加藤隆正, 岸本益美, 久代和加子, 小山和作, 杉山みち子, 田中平三, 西村秋生, 福内恵子, 松岡恵, 尾林聡, 別府正志, 田邊文子: 更年期障害対策の具体策検討事業, 平成9年度老人保健健康増進事業報告書.
- 川越博美, 中野修, 山崎摩耶, 網野寛子, 秋山正子, 石田しげ子, 上野桂子, 大場和子, 鈴木三保子, 宮崎和加子, 横田喜久恵, 内田恵美子, 長江弘子, 高橋順子, 錦戸典子, 成木弘子, 久代和加子, 川越雅弘: 訪問看護実習マニュアルに関する研究, 平成9年度厚生省老人保健事業推進費等補助金研究報告書.
- 中山洋子, 粟生田友子, 片平好重: 精神障害者への訪問看護に必要な援助技術の開発, 平成7~8年度科学研究費補助金(一般研究c)研究成果報告書.
- 太田喜久子, 粟生田友子, 南川雅子: 一般病院におけるせん妄様状態にある高齢者へのケアモデル, 平成8~9年度科学研究費補助金(基盤研究c2)研究成果報告書.
- 川村佐和子, 平林勝政, 川越博美, 数間恵子, 宮崎和加子, 横田喜久恵, 数藤綾子, 牛込三和子, 牛久保美津子, 天野志保: 老人の在宅ケアにおける看護技術研究, 平成9年度厚生省看護対策総合研究事業研究報告書.
- 山口昇, 青柳俊, 内田恵美子, 亀井智子, 川越博美, 島内節, 林正幸, 丸山美知子, 山崎摩耶: 介護保険の導入を展望した訪問看護業務分析に関する研究, 平成9年度厚生省老人保健推進費等補助金(老人保健健康増進等事業)成果報告書.
- 竹中浩治, 川村佐和子, 青柳俊, 山崎摩耶, 平林勝政, 川越博美: 訪問看護における診療の補助のあり方に関する研究, 平成9年度厚生省老人保健事業推進費等補助金 研究報告書.
- 山崎慶子, 浅川明子, 嶋森好子, 末安民生, 竹谷美穂, 豊増佳子, 高柳賀世子, 山田すみ子: 看護システム構築に関する研究 諸外国の変動する看護システムに関する研究, 平成9年度厚生省看護対策総合研究事業報告書.
- 上泉和子, 荒井蝶子, 井部俊子, 金井Pak雅子, 志自岐康子, 田中由紀子, 鶴田恵子, 豊増佳子, 西川美智子, 平井さよこ, 山口美代子: 看護必要量の評価基準に関する研究, 平

成9年度厚生省看護対策総合研究事業報告書。

小山真理子, 堀内成子, 森明子, 三橋恭子, 毛利多恵子, 五十嵐(加納)尚美, 佐藤直美, 野崎真奈美: 看護大学における教授・学習方法の改革に関する研究, 平成7, 8年度文部省科学研究費補助金(一般研究C)研究成果報告書。

5月 森明子, 有森直子, 村本淳子: 看護婦・助産婦等の不妊治療を受ける患者・家族への関わりに関する調査-看護の役割機能に焦点をあてて-, 平成9年度厚生省心身障害研究, 不妊治療の在り方に関する研究, 平成9年度研究報告書。

著書・訳書

1月 木村登紀子, 看取りの問題 訖摩武俊監修: 性格心理学ハンドブック, 764-765, 福村出版。
小松浩子: A. がん患者の看護概論 I. がんの特殊性, III. がん看護における倫理的問題, IX. がん患者への教育・支援アプローチ, X II. 頭頸部がん患者の看護, 小松浩子, 土居洋子編, 成人看護学E. がん患者の看護 3-16, 23-30, 99-105, 209-227, 廣川書店。

南川雅子: V. がん治療に伴う看護, 1. 手術療法の患者への看護, 氏家幸子監修, 泉キヨ子, 大森武子編: 成人看護学E. がん患者の看護, 39-49, 廣川書店。

岡光京子: V. がん治療に伴う看護, 3. 放射線療法の患者への看護, 氏家幸子監修, 泉キヨ子, 大森武子編: 成人看護学E. がん患者の看護, 57-68, 廣川書店。

2月 助川尚子, Martha Franklin, 深谷計子: 英語で読む「看護覚え書」, 医学書院。

Skretkowicz, Victor (ed), Florence Nightingale's Notes on Nursing (Revised with additions), 1992, 助川尚子訳: 「看護覚え書 決定版」, 医学書院。

水口公信: ターミナルケア 延命処置の限界, 総合診療(井村裕夫, 尾形悦郎, 高久史麿, 垂井清一郎編), 297-304, 中山書店。

小松浩子: I. 終末期にある患者の理解 1. 現代の終末期医療の現状と問題点 2. 終末期の意味と概念 4. 終末期医療における倫理的問題点 II. 終末期にある患者の看護 1. 終末期になる患者の本質, 小松浩子, 土居洋子編, 成人看護学F. 終末期患者の看護, 廣川書店。

3月 神津弘, 他: 産科勤務看護婦に必要な基礎知識, 日本母性保護産婦人科医会編, ナースのための産科学, 1-32, 南山堂出版。

5月 川越博美: 横田喜久恵, 宮崎和加子編著, 訪問看護現場からのQ&A, 医学書院。

9月 小松浩子: 第10章 尿失禁改善の実践的アプローチ, 小松浩子, 菱沼典子編: Evidence Based Nursing看護実践の根拠を問う, 109-123, 南光堂。

菱沼典子: 第9章 排便・排ガスを促進する腰背部温療法, 小松浩子, 菱沼典子編: Evidence-Based Nursing看護実践の根拠を問う, 99-107, 南江堂。

香春知永, 第1章 足浴ケアが生体に及ぼす影響, 小松浩子, 菱沼典子編: Evidence Based Nursing看護実践の根拠を問う, 1-11, 南江堂。

堀内成子, 第14章 子育て中の母親の眠りの援助, 小松浩子, 菱沼典子編: Evidence Based Nursing看護実践の根拠を問う, 164-182, 南江堂。

10月 Sukegawa, H., Harrington, T.: How Are You Feeling Today? English for Nurses, Seibido.

11月 小澤道子, 香春知永, 佐居由美編集, ナイチンゲールの「鍵となる言葉」, 小林章夫他訳:

- 普及版 看護覚え書, 197-235, うぶすな書院.
 小澤道子, 香春知永, 佐居由美編集, ナイチンゲールの「鍵となる言葉」, 小林章夫他訳:
 対訳 看護覚え書, 277-325, うぶすな書院.
 川越博美: 在宅ケア, がん看護学, 季羽倭文子・石垣靖子・渡辺孝子監修, 飯野京子・清水
 喜美子・丸口ミサエ・吉田英美代編集, 9. 在宅ケア, 122-128, 三輪書店.

総説, 論説, 資料, 解説

- 1月 菱沼典子: からだのしくみと看護-血糖値の恒常性, クリニカルスタディ, 19 (1), 56-60.
 川越博美: 訪問看護ステーションの課題, インターナショナルナーシングレビュー, 日本看護協会出版会, 21 (1), 42-46.
 長江弘子: 末期がん患者の在宅移行期-退院までの訪問看護婦の役割, 臨床看護, 24 (1), 18-28.
 栗下昌弘, 神津弘: 卵巣出血, 医師国試対策, 19 (1), 72-76.
 本田芳香: 経尿道的前立腺切除後 (TUR-P) の安静と排尿ケア, ウロロジカルナーシング 3 (6), 18-24.
- 2月 菱沼典子: からだのしくみと看護-水素イオン濃度の恒常性, クリニカルスタディ, 19 (2), 56-60.
- 3月 助川尚子, 六本木淑恵: 聖路加看護大学新図書館の構想とその実現, 聖路加看護大学紀要, 24, 66-74.
 岩井郁子: POSとは, ブレインナーシング, 14 (3), 232-237.
 木村登紀子: スピリチュアルケアを求めて, 東京仏教ホスピスの会, 仏教ホスピス通信, 130, 1-2.
 木村登紀子: 健康心理カウンセリングの過程において重要なこと, 健康心理・教育学研究, 4 (1), 23-30.
 菱沼典子: からだのしくみと看護-統水素イオン濃度の恒常性, クリニカルスタディ, 19 (3), 56-60.
 佐藤直美, 有森直子, 片桐麻州美, 片岡弥恵子, 三橋恭子, 森明子, 堀内成子: 助産課程における診断能力を育む教授方法の試み-小グループによる事例学習を用いて-, 聖路加看護大学紀要, 24, 60-65.
 粟生田友子: 心理社会的モデルを用いた痴呆患者への看護モデル, こころの看護学, 2 (1), 103-105.
 川添由紀, 羽山由美子: 心理教育を取り入れた服薬自己管理への援助, こころの看護学, 2 (1), 23-27.
 羽山由美子: 全室個室病棟-「快適さ, 心地よさ」への試み, こころの看護学, 2 (1), 89-91.
 平林優子: 院内教育の必要性和求められるもの, 小児看護, 21 (3), 352-356.
 川越博美: 他職種から見た家事援助-訪問看護婦からの期待-, エブリィ, 2 (2), 16-17.
 川越博美: 看取りの看護, 訪問看護と介護, 3 (5), 327-332.

- 4月 桑木共之, 熊田衛: 血圧の中樞性調節機構. In循環器NOW16, 分子循環器病学 (南江堂, 東京, 1998) 編集主幹: 矢崎義雄, 編集: 矢崎義雄, 71-75.
熊田衛: 高血圧の病態生理. In循環系治療薬の作用メカニズム (南江堂, 東京, 1998) 編集: 戸田昇, 安孫子保, 211-215.
紺井理和, 志村あつみ, 羽山由美子: キャリアを育む職場環境に向けて-20代看護婦の職務満足調査から, インターナショナルナーシングレビュー, 21 (2), 30-35.
栗下昌弘, 神津弘: hellp症候群, 医師国試対策, 19 (3), 77-82.
水口公信: 痛みとは, 臨牀看護, 24 (4), 445-449.
- 5月 岩井郁子: クリティカルパスと記録, ナーシングトゥデイ, 13 (6), 18-22.
小澤道子: あそびの記憶, こころの健康, 13 (1), 22-28.
及川郁子: 症状緩和の基盤となる看護ケア技術-看護ケア技術に共通する基本的要素, 小児看護, 21 (5), 525-529.
平林優子: 症状緩和の基盤となる看護ケア技術-抑制-, 小児看護, 21 (5), 623-626.
平林優子: 症状緩和の基盤となる看護ケア技術-罨法-, 小児看護, 21 (5), 627-629.
川口千鶴: 症状緩和の基盤となる看護ケア技術-身体計測-, 小児看護, 21 (5), 619-622.
横山由美, 川口千鶴: 症状緩和の基盤となる看護ケア技術-バイタルサインの測定-, 小児看護, 21 (5), 616-618.
- 6月 水口公信: 「日本死の臨牀研究会」の歩み, ホスピス・緩和ケア白書 (ターミナルケア編集委員会編), 39-41.
荒木美和, 羽山由美子: うつ病患者の看護-まわりに気を遣い休養がとれない患者の看護を考える, こころの看護学, 2 (2), 195-201.
榎戸文子: 精神科看護における倫理的問題の一側面, こころの看護学, 2 (2), 221-224.
粟生田友子: 精神看護学をどう捉えるか, 看護展望, 23 (6), 18-22.
川越博美: 「在宅ホスピスケア」基準についての解説, 臨牀看護, 24 (7), 1125-1129.
- 7月 岩井郁子: フォーカスチャータリング, がん看護, 3 (4), 312.
小山真理子: 学生の主体性と創造性を養う教育技法-Problem Based Learning, 日本看護研究学会雑誌, 21 (2), 61-64.
- 8月 粟生田友子, 寺井美峰子: 高齢者の不穏への看護, 看護技術, 44 (11), 20-25.
- 9月 菱沼典子: 直腸粘膜を生理学的に解剖する, Nursing Today, 13 (9), 18-20.
羽山由美子: 急性期ケアのジレンマ-人権の保障と最小限の拘束, こころの看護学, 2 (3), 285-288.
川越博美: 在宅ホスピスケアにおける訪問看護, プライマリ・ケア, 21 (3), 258-262.
豊増佳子: ワーキング・スマートII 看護と社会 第9回 交渉力をアップする, Nursing Today, 13 (10), 44-47.
- 10月 木村登紀子: 土居健郎「甘え」の構造, 貢献者の肖像と寄与 (臨牀心理学シリーズIV), 現代のエスプリ別冊, 110-114.
菱沼典子: 気道の構造, Nursing Today, 13 (10), 9-11.
川越博美: 在宅におけるがん看護-在宅ホスピスケア-, 臨牀看護, 24 (11), 1662-1668.
栗下昌弘, 神津弘: 子宮内膜症性嚢胞, 実地問題演習, 医師国試対策, 19 (9), 83-88.
- 12月 岩井郁子: 診療記録開示をどう捉えるか-看護職の役割と課題, 看護管理, 8 (12), 923-

929.

菱沼典子：大学教育の質について—教育，研究，実践のバランス，看護，50（15），72—76.

南川雅子：整形外科手術を受けた患者の安静と排尿ケア，ウロロジカルナーシング，3（6），25—29.

水口公信：緩和医療—疼痛治療を中心に，心身医学，38（8），581—589.

栗下昌弘，神津弘：突発性血小板減少性紫斑病（ITP）合併妊娠，医師国試対策，19（11），66—68.

学会報告

1. 発表

3月 桑木共之，凌广宜，熊田衛：エンドセリン—1 遺伝子欠損マウスの昇圧機序に関する仮説，第71回日本薬理学会年会.

新藤隆行，栗原裕基，前村浩二，泉田太郎，寒川賢治，南野直人，桑木共之，周煥起，栗原由紀子，大橋芳雄，森田啓行，熊田衛，矢崎義雄：アドレノメデュリン過剰発現マウスにおける血圧の低下とエンドトキシンショック耐性，第62回日本循環器学会総会・学術集会.

海老原文，栗原裕基，新藤隆行，前村浩二，栗原由紀子，森田啓行，大橋芳雄，今井靖，桑木共之，熊田衛，矢崎義雄：エンドセリン—1 過剰発現マウスにおける加齢に伴う臓器障害，第62回日本循環器学会総会・学術集会.

水口公信，蝶間林一美：痛みを持つ癌患者の心理に及ぼす諸因子の検討，第3回日本緩和医療学会.

クック範子，池田紀子，小沢道子，羽室俊子：子ども時代の家族との「たのしみ」経験—世代間，男女間の比較—，第9回日本発達心理学会.

三橋恭子，井村真澄，有森直子：助産婦および看護婦が力を育んでいった体験—妊産婦クラスに小グループ制・継続制・担当制のシステムを導入した過程からの分析—，第12回日本助産学会学術集会.

成瀬和子，赤林朗，中村安秀，ソムアツウオンコムトオン：バングラデシュの一農村における6～23ヶ月児の下痢中の栄養摂取状況および母親の認識，第14回日本国際保健医療学会東日本地方会.

4月 錦戸典子，後藤田ひろみ，古谷野享子，小野田富貴子，福井城次：血糖値要管理者の健康行動と労働状況，及び健康支援ニーズについて，第71回日本産業衛生学会.

小林敏生，錦戸典子，影山隆之，黒河佳香，兜真徳：交代制勤務者の睡眠に関する調査，第71回日本産業衛生学会.

5月 小澤道子，羽室俊子，池田紀子，クック範子，上田礼子：幼児期の「たのしみ」経験とその分類 世代差を中心に，第51回日本保育学会.

羽室俊子，小澤道子，池田紀子，クック範子，上田礼子：幼児期の「たのしみ」経験とその分類 性差を中心に，第51回日本保育学会.

本田芳香，小松浩子：排尿誘導を行っている高齢者の排尿動作の阻害状況，第11回老人泌尿器科研究会.

- 6月 堀内成子, 西原京子: 産褥期における母親の睡眠日誌の分析, 第23回日本睡眠学会定期学術集会.
西原京子, 内田直, 堀内成子: 産褥9週, 12週の母親の夜間睡眠パターンと子どもの動きの変化, 第23回日本睡眠学会定期学術集会.
長江弘子, 川越博美, 寿賀真弓: 訪問看護ステーションにおける看護の質の評価 第1報—患者情報機器導入後の24時間ケアにおける看護判断の分析—, 第1回日本地域看護学会.
- 7月 深谷計子: Nursing Medicine Today, 日本医学英語教育研究会第1回学会.
平林優子, 及川郁子, 川口千鶴, 横山由美, 鈴木千衣, 石井由美: 慢性疾患の子どもの在宅療養に向けての援助と問題—病棟・外来看護婦の意識から—, 第8回日本小児看護研究学会.
下山哲, 栗下昌弘, 神津弘, 野口崇夫, 服部加苗, 伊藤博之, 渡辺昇一: 当院における過去5年間の早期産症例の臨床的検討, 第34回日本新生児学会総会学術集会.
- 8月 岩田裕子, 村井文枝, 田代順子, 岩瀬信夫, 小澤道子: 高校生の健康問題についての質的研究, 第17回日本思春期学会.
村井文枝, 岩田裕子, 田代順子, 岩瀬信夫, 小澤道子: 高校生の考える「健康」と「元気」, 第17回日本思春期学会.
- 9月 Hishinuma M., WHO Collaborating Center: Activities of WHO Collaborating Center for Nursing Development in Primary Health Care, JANS 3rd International Nursing Research Conference.
Kaharu C., Hishinuma M., Yokoyama M.: The Effect of Hot Compress applied to the Lumbar Region for Autonomic Nervous System, JANS 3rd International Nursing Research Conference.
Komatsu H., Kojima M., Takamizawa E., Minamikawa M., Okamitsu K., Nomura M., Ito E.: The Development of the Nursing Intervention Model in Promoting Sexuality in the Chronically Ill Older Adults, JANS 3rd International Nursing Research Conference.
Takamizawa E., Sato R.: QOL of Patients who Undergo Colostomy, JANS Third International Nursing Research Conference.
Noji A., Oda M., Yamase H., Kushiro W., Yuki M.: Evaluation of Critical Thinking in Nursing education: JANS 3rd International Nursing Research Conference.
Horiuchi S., Katagiri M., Kataoka Y., Arimori N., Mitsunashi Y., Mori A., Etoh H.: Changes in Patterns of Mothers' Sleep Logs the Postpartum Periods, JANS Third International Nursing Research Conference.
Momoi M., Horiuchi S.: Evaluation Research of Foot Bath for Pregnant Women Having Back Pain, JANS 3rd International Nursing Research Conference.
Mori A., Arimori N., Muramoto J.: The Study of Nurses' Perception on Infertility Treatment and Nursing Care, JANS Third International Nursing Research Conference.
Hirabayashi Y., Oikawa I., Kawaguchi C., Suzuki C., Ishii Y.: The Problem Involved in care of Infants with common Disease in Mother's Experience, JANS 3rd International Nursing Research Conference.

- Yokoyama M., Kojima M., Toyomasu K., Kataoka Y.: Ethics and Human Rights Issues in Nursing Practice, JANS 3rd International Nursing Research Conference.
- Kamiizumi K., Underwood P., Katshara Y., Arai C., Kanai Pak M., Iwai I., Toyomasu K., Satoh N., Hirai S., Kaneko A., Tsuruta K.: Present state of Nursing Administration Education: Focus on Basic Programs, JANS 3rd International Nursing Research Conference.
- Fusa M., Koyama M.: Teaching Approaches when Nursing Students Feel Difficulties in Nursing Judgment during Clinical Practicum, 3rd International Nursing Research Conference.
- Koyama M.: Are the Satisfied with Conventional Groupwork? - Compared with Problem Based Learning, JANS 3rd International Nursing Research Conference, 288.
- 10月 Ju K., Kuwaki T., Takeshima H., Iino M., Kumada M.: Impaired autonomic nervous activity in the gene targeted mice assessed by power spectra of heart rate and arterial blood pressure variabilities. 20th IEEE-EMBS Conference.
- Hong B., Ju K., Kumada M., Ueno S.: Physiological effects of transcranial electrical stimulation of the brain in spontaneously hypertensive rat. 20th IEEE-EMBS Conference.
- Matsui N., Ju K., Sugishita G., Kumada M.: Quantitative analysis of autonomic nervous activity during passive leg cycle exercise. 20th IEEE-EMBS Conference.
- 周起煥, 桑木共之, 熊田衛: 遺伝子欠損及び過剰マウスの自律神経活動解析, 時間循環器研究会.
- 松井典子, 周起煥, 熊田衛, 杉下知子: 虚弱高齢者におけるジェット水流運動の効果, 第51回自律神経学会総会.
- 小澤道子, 池田紀子, 羽室俊子, クック範子, 上田礼子: 幼児期の友達との「たのしみ」経験 性差・世代差, 第45回日本小児保健学会.
- 池田紀子, 小澤道子, 羽室俊子, クック範子, 上田礼子: 中学生の「たのしみ」経験の地域差 東京と長野, 第45回日本小児保健学会.
- 小田理絵, 佐居由美: 看護婦の専門職意識と看護衣, 第3回聖路加看護学会.
- 神田典子, 尾花智子, 佐々木智子, 林田陽子, 深谷いづみ, 中山久子, 上柳智津, 赤石沢京子, 片平敬子: 大学生を対象とした健康行動を促すための定期健康診断の活用(その2), 第3回聖路加看護学会.
- 横山徹爾, 久代和加子, 中山健夫, 小久保喜弘, 高嶋隆行, 齋藤京子, 佐々木夏枝, 吉池信男, 松村康弘, 岩谷昌子, 杉山みち子, 伊達ちぐさ, 田中平三: 高齢者の血圧と生命予後, 第57回日本公衆衛生学会.
- 有森直子, 森明子, 村本淳子: 不妊治療施設における看護者の役割機能と関連要因の分析, 第39回日本母性衛生学会学術集会.
- 小谷野康子: 看護婦の自己効力の特性とその関連因子, 第3回聖路加看護学会学術大会.
- 川口千鶴, 及川郁子, 平林優子, 横山由美, 鈴木千衣, 石井由美: 慢性疾患の子ども在宅療養に向けての連携-看護婦・保健婦・医師の調査から-, 第45回日本小児保健学会.
- 及川郁子, 平林優子, 川口千鶴, 横山由美, 鈴木千衣, 石井由美: 慢性疾患の子ども在宅療養に向けた看護コーディネーターへの期待, 第45回日本小児保健学会.

- 上泉和子, 荒井蝶子, 井部俊子, 鶴田恵子, 金井Pak雅子, 山口美代子, 田中由紀子, 豊増佳子, 佐藤紀子, 平井さよこ: 看護管理学教育における基準カリキュラムの開発, 第36回日本病院管理学会学術総会.
- 添田わかかな, 栗下昌弘, 神津弘, 細野幸多, 林明澄, 板橋俊典, 服部加苗, 下山哲, 野口崇夫, 伊藤博之: 当院における子宮筋腫の術前診断の検討, 第96回日本産科婦人科学会関東連合地方部会総会.
- 林明澄, 添田わかかな, 神津弘, 伊藤博之: トリプルマーカーテストによって検出できたモザイクターナー症候群の一例, 第96回日本産科婦人科学会関東連合地方部会総会.
- 錦戸典子, 成木弘子, 久代和加子, 山本春江, 内田千佳子, 川越博美: 寝たきり等の要介護高齢者がその状況に至った経緯について, 第57回日本公衆衛生学会.
- 11月 深谷計子, 平井由美子, 山本昭夫: LDとその近接領域児の英語教育実践報告—LD児の英語のつまずきの軽減をめざして—, 第7回日本LD学会.
- 松井典子, 周起煥, 熊田衛, 杉下知子: 電動式受動下肢運動が自律神経活動に与える影響, 第51回日本自律神経学会総会.
- 水口公信: 死の臨床への関わり, 第22回死の臨床研究会年次大会 (特別講演).
- 池田紀子, クック範子, 小澤道子, 羽室俊子: 生涯発達の視点からみたたのしみ経験その1: 中年期女性の子育て期の家族とのたのしみ, 第63回日本民族衛生学会.
- クック範子, 池田紀子, 小澤道子, 羽室俊子: 生涯発達の視点からみたたのしみ経験その2: 中年期女性の子育て期の家族との「たのしみ」: 母と娘の視点から, 第63回日本民族衛生学会.
- 池田紀子, 小澤道子, クック範子, 羽室俊子: 中学生の描画にみるたのしみ経験 第1報: 東京と農村地域の比較, 第14回日本精神衛生学会.
- クック範子, 池田紀子, 小澤道子, 羽室俊子: 中学生の描画にみるたのしみ経験 第2報: 事例を中心に, 第14回日本精神衛生学会.
- 小澤道子, 池田紀子, クック範子, 羽室俊子: 友達との「たのしみ経験」とその人数 幼児期から中年期まで, 第14回日本精神衛生学会.
- 横山由美, 及川郁子, 平林優子, 川口千鶴, 鈴木千衣, 石井由美: 慢性疾患の子どもの在宅療養に向けての援助の実態—病棟・外来看護婦の意識から—, 第29回日本看護学会—小児看護—.
- 鈴木千衣, 及川郁子, 平林優子, 川口千鶴, 横山由美, 石井由美: 慢性疾患の子どもの在宅療養に向けての援助と在宅療養中の問題点—医師の意識から—, 第29回日本看護学会—小児看護—.
- 木村まりえ, 川口千鶴: 中学生の保健室に対する意識と利用状況, 第45回日本学校保健学会.
- 12月 周起煥, 桑木共之, Hong B. C., 小野歩, 藤田敏郎, 熊田衛: 血圧・R-R間隔変動スペクトルによる高食塩食負荷の自然発症高血圧ラットにおける動脈受容器反射性解析, 第10回血圧管理研究会.
- 高見沢恵美子, 小松浩子, 岡光京子, 南川雅子, 小島操子, 瀧断子, 野村美香, 伊藤恵美子: 慢性病を持つ高齢者の性の援助へのニーズ, 第18回日本看護科学学会学術集会.
- 本田芳香, 小松浩子: 尿失禁のある高齢者の排尿動作の阻害状況とその関連要因の分析, 第18回日本看護科学学会学術集会.
- 酒井禎子, 小松浩子: 末期がん患者を在宅でケアする家族のストレス・コーピング—入院患

- 者の家族との比較を通して－, 第18回日本看護科学学会学術集会.
- 高橋晴美, 小松浩子: 胃切除術を受け身体症状をもつ胃がん患者の退院後における適応の状態, 第18回日本看護科学学会学術集会.
- 大野和美, 小松浩子: 上部消化管の再建術を受けたがん患者が術後回復期に体験するストレス・コーピング, 第18回日本看護科学学会学術集会.
- 青木光子, 小松浩子: 進行がん患者の変化した役割自認とその関連要因の分析, 第18回日本看護科学学会学術集会.
- 森明子, 有森直子, 村本淳子: 不妊治療施設における看護者の役割機能を構成する因子の分析, 第18回日本看護科学学会学術集会.
- 小谷野康子: 看護婦の専門職としての自律性に影響を及ぼす要因の分析, 第18回日本看護科学学会学術集会.
- 島内節, 亀井智子, 藤谷久美子, 高階恵美子, 内田恵美子, 木村恵子, 川越博美, 丸山美知子, 佐々木明子, 福島道子: 訪問看護業務内容の難易度ランキングからみた看護の構造, 第18回日本看護科学学会.
- 亀井智子, 島内節, 内田恵美子, 藤谷久美子, 高階恵美子, 川越博美, 丸山美知子, 佐々木明子, 福島道子: 訪問看護婦の判断に基づく看護と介護の業務範囲の検討, 第18回日本看護科学学会.
- 杉本正子, 川越博美, 望月葉子, 後閑容子: ターミナル期にあるがん患者のQOLに関する研究－病院死と在宅死の比較－, 東京保健科学学会.
- 小坂橋喜久代, 柳奈律子, 菱沼典子: 漸進的筋弛緩法によって惹起される生理的・感覚的反応－脳波および心拍変動の解析, 第18回日本看護科学学会.

2. シンポジウム

- 4月 Hayama Y.: Home-visiting services in community mental health in Japan, WHO 3rd International Nursing Research Conference.
- 6月 川越博美: 看護実践から生まれる在宅看護研究, 第1回日本地域看護学会シンポジウム 実践活動の向上と体系化を促す地域看護研究のあり方.
- 7月 小澤道子: シンポジウム「遊び・文化・人間」, 遊戯療法研究会第4回大会.
川越博美: 在宅における看護・介護とかかりつけ医の連携, 第21回日本プライマリ・ケア学会 介護保険導入－どうなるかかりつけ医－.
- 8月 川越博美: 看護は時代を変えられるか－看護教育に期待すること－, 第29回日本看護学会教育分科会.
菱沼典子: 看護に生かすフィジカルアセスメント, 第8回日本看護学教育学会.
- 10月 菱沼典子: 元気が出る実践と教育を問う 基礎教育の立場から, 第3回聖路加看護学会.
- 11月 小松浩子: 老年期に起こりやすい問題とケア研究の方向性, 失禁, 日本老年看護学会第3回学術集会.